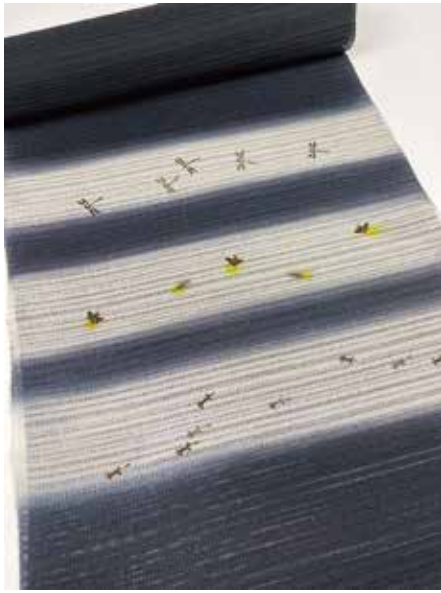


# 新入荷商品のご紹介



夏の名古屋帯  
夏の名古屋帯 (トンボ、蛍、めだか)  
夏の風物詩を配した、すっきりとした中にも、遊び心のある名古屋帯。  
220000円



西村織物 夏半巾帯  
涼しげな透け感ある西村織物の半巾帯は上質な雰囲気  
を漂わせ、竺仙や絞りの浴衣などとベストマッチです。  
30800円



有松絞り 浴衣 (七緒表紙柄)  
着物雑誌『七緒』の表紙に使われている、有松絞りの浴衣です。涼しくて着心地のいい名古屋の伝統工芸品です。  
51700円



鎌倉彫 下駄  
シンプルな鼻緒にかわいらしい椿の柄を配した鎌倉彫の下駄です。浴衣だけでなく普段使いにジーンズなどと合わせておしゃれに！  
13200円

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

## きもの新聞 2021年6月号

### ごあいさつ



今年は早々と梅雨入りし、ジメジメとうっとうしい季節になりました。いよいよ近づきつつあるオリンピックの開催はいったいどうなるのでしょうか？どちらにしても早くコロナが終息し、気持ちよくオリンピックを見たいものですね。

7月の連休

7月6日(火) 7日(水)

### 特集 竹巧彩 (ちくこうさい) の魅力



美しいキモノ夏号67ページ

昨年、かわちや新聞の特集で書かせて頂きましたが、6月の竹次郎カフェで、竹巧彩のバッグを展示させて頂きますので、再びご紹介させて頂きます。竹巧彩は大分県臼杵市という風光明媚は町の山間に工房があります。大分といえば別府温泉が有名ですが、別府を含む大分県全域には竹林が多く、真竹の生産量は日本一だそうです。そういった土地柄、古くから竹細工が農家の副業として発展していき、現在まで技術が受け継がれてきました。そんな中でも、竹巧彩のバッグは最高の技術を持っていて、手に取ると思わず引き込まれそうになるぐらいの魅力を持っています。

2021年美しいキモノ夏号にも、竹巧彩のバッグが2か所掲載されていますので、お持ちの方は是非見てみてください。

また、最近ではショップチャンネル等でもご紹介されているので、見られたことのある方もいるかもしれません。竹巧彩のバッグは竹素材の他、籐と革を組み合わせたものなどがあり、一年中使うことのできるデザインが多いので、夏場だけしか使えないと思われている方は安心してください。和装にも洋装にも使え、使えば使うほどあじがでてくるので少し高価ではありますが、長い間大切に使うことのできる本物の逸品です。先ほど、和装にも洋装にも使えると書きましたが、特に紬やお召などの少しカジュアル向きの着物と相性が良く、夏場の浴衣や夏の着物、久留米紬などの木綿の着物もベストマッチだと思います。6月24日からの竹次郎カフェの開催期間中、多数ご紹介いたしますのでぜひお越しください。



美しいキモノ夏号51ページ

SNSで情報発信中!

かわちやの新着商品や産地のこと  
ものづくりの話、竹次郎カフェの  
開催日など SNS でも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539